

観光リスクマネジメント I

科目ナンバリング MAN-217
選択 2単位

麻生 憲一

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、前半にリスクについて経済学的視点から理論的説明を行い、後半では、統計データに基づきコロナ禍での観光行動を分析し、その結果を平易に解説する。

2. 授業の到達目標

リスクに関して、経済学では理論的にどのように対応しているかを理解すること。また、観光業者のリスク管理の現状についても把握できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

- 中間テスト(20%)
- リアクションペーパー・受講態度(20%)
- 期末テスト(60%)

4. 教科書・参考文献

参考文献
亀井利明・亀井克之 リスクマネジメント総論 亀井利明・亀井克之
酒井泰弘 リスクと情報:新しい経済学 勁草書房

5. 準備学修の内容

前回の講義内容を資料に基づき事前に確認しておくこと。授業ではリアクションペーパーを通じてミニテストを行うことがある。

6. その他履修上の注意事項

社会を取り巻くリスクに対して、どのような対応がなされ、また問題化されているか、について関心を持つておくこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(講義概要の説明)
- 【第2回】 リスク概念と多様性
- 【第3回】 リスクの形態と区分
- 【第4回】 不確実性とリスク①:不確実性の経済学
(情報の非対称性、危険回避)
- 【第5回】 不確実性とリスク②:期待効用仮説と保険市場
(効用関数、期待値、逆選択)
- 【第6回】 不確実性とリスク③:行動経済学
(プロスペクト理論)
- 【第7回】 リスクと市場の失敗
(レモン原理とモラルハザード)
- 【第8回】 中間まとめと中間テスト
- 【第9回】 新型コロナ禍と宿泊者行動①
(宿泊旅行統計調査データからの分析)
- 【第10回】 新型コロナ禍と宿泊者行動②
(GIS分析と行動経済学的解釈)
- 【第11回】 ニューツーリズムとリスク対応
- 【第12回】 観光リスクと持続可能性
- 【第13回】 観光とSDGs
- 【第14回】 観光とリスク管理
- 【第15回】 総括